

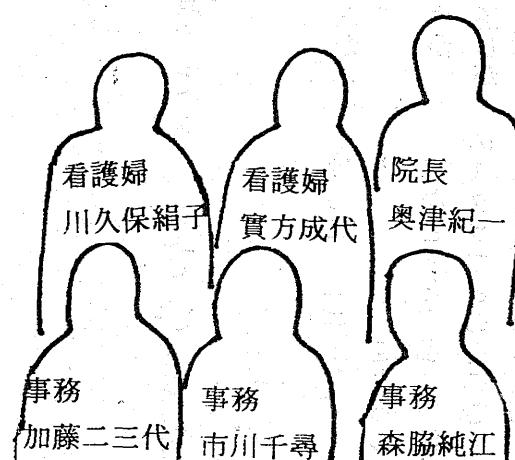
Q・糖尿病の初期症状についておしえて下さい。このごろ、糖尿病が増えているときますが、初期にはどんな症状が出ますか?

どんなん症状に気をつけたら良いのですか?

(Aさん)

A・初期には症状がありません。検診を受けて下さい。このごろは、糖尿病が新しく発見されるのは、ほとんどが住民検診、人間ドックなどで、医療機関に来てはじめて分かる事はほとんどなくなりました。身近な方に糖尿病患者の方がいる人や、肥つている人などは少しすすむと、だるい、のどがかわく、小便が多くなるなどの症状がでてきます

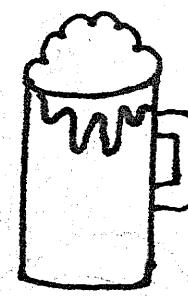
(院長)



看護婦 川久保絹子  
看護婦 實方成代  
院長 奥津紀一  
事務 加藤二三代  
事務 市川千尋  
事務 森脇純江

赤くなりません。また女性でビールを飲むとトイレに行く回数が多くなるから嫌だという人がいます。それなら日本酒やウイスキーなら大丈夫なのかも知れません。それも脳下垂体から分泌される抗利尿ホルモンを抑制するため尿量が増えます。

そこでお答えしますが、初期にはどんな症状が出ますか?



足柄上病院 宮本一行先生  
(診療所だより)より

今年の夏はまさに猛暑、ずいぶん多くの人がビールを飲み、そしてのまれた人もいることと思います。

吐き気に頭痛、体のだるさをしてなにより飲んでいた時の記憶が定かでないなどといつた自己悪感、これが二日酔い。もう絶対に飲み過ぎないぞと心に誓い、そしてまた二日酔い。

二日酔いの防止法はないのかと聞かれ、それは飲み過ぎないことです、と答え

ではアルコールの代謝即ち、"体から酒が抜ける"にはどの位の時間が必要なのでしょうか。アルコールは $0.1\text{ g/kg/h}$ の速さで代謝されて(壊れて)ゆきます。ちなみにビールはほぼ $22\sim23\text{ g}$ のアルコールを有しています。つまり $60\text{ kg}$ の人がビール大瓶二本を飲んだとすると約 $7\sim8$ 時間、三本だと $11$ 時間が必要で、夜遅くまで飲んでいれば当然翌日は"酒が残る"ということにな

EOSという酵素は飲むほどに増え"酒が強い"といふことになるわけです。そしてDHL-1は日本人の約半数が不活性型であるためアセトアルデヒドの処理ができず顔面紅潮、動悸などが出現しますが、欧米人にはこのADH-1不活性型は殆ど無く、酒を飲んでも顔は赤くなりません。

また女性でビールを飲むとトイレに行く回数が多くなるから嫌だという人がいます。それなら日本酒やウイスキーなら大丈夫なのかも知れません。それも脳下垂体から分泌される抗利尿ホルモンを抑制するため尿量が増えます。

そこでお答えしますが、初期にはどんな症状が出ますか?

もちろんビールは水分が多いので日本酒やウイスキーよりも尿は多くなるでしょう。さてここで肝臓との関係を話してみます。

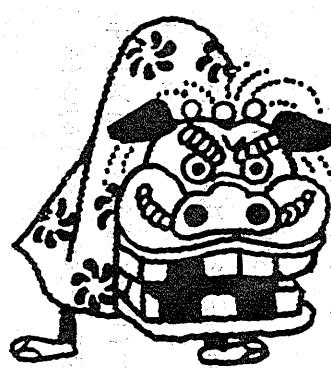
肝硬変の原因の大多数は欧米ではアルコール、日本では肝炎ビールスでしたが近年は日本でもアルコールによる肝硬変が増えてきました。食事をせずに酒だけ飲んで栄養不足になることがいけないので、やはり絶対的な飲酒量の増加が原因でしょう。

さらにビール性肝炎の人にはアルコール摂取により悪化することが指摘されており禁酒が必要です。

健康人ではどの程度が適量かというのは個人個人異なりますが検査から見れば

受付けからのお願ひ  
月始めには必ず保険証を受付けにお出し下さい。

1月・2月の休診日  
(日・祭日は除く)  
1月19日(木)午後  
1月26日(木)午後  
2月23日(木)午後



はじめの新聞作りで大変苦労いたしました。みなさまよりの記事を歓迎いたします、ご投稿をお待ちしております。

それなら優雅に煙草をくゆらせ楽しく酒を飲みたいものです。